

連携セミナー

KANAZAWA

にほんの里から 世界の里へ



あん・まくどなるど

カナダ出身。国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長。日本の農山漁村を中心にフィールド調査の幅広い経験を持つ。著書に「原日本人挽歌」、「環境歴史学入門」など。



鷺谷いづみ

東京大学大学院教授(保全生態学)。環境を改変する力を持つヒトこそが、持続可能な生態系を再生させるために知恵を絞らなければならないと訴える。著書に「地域と環境が甦る水田再生」、「自然再生」など。



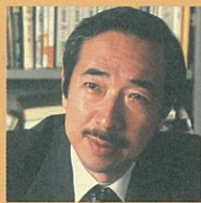
森本幸裕

京都大学大学院教授(景観生態保全論)。多様な生物が息づく景観を、人々の生活とともに守り育てる「環境デザイン学」を研究。編著書に「環境デザイン学」、「いのちの森〜生物親和都市の理論と実践」など。



秋道智彌

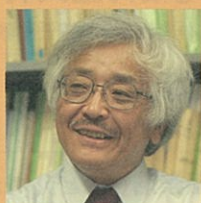
総合地球環境学研究所副所長、研究推進戦略センター長。専門は生態人類学。理学博士。著書に「生態史から探る環境学」(仮題)、「クジラは誰のものか」、「モンスーンアジアの生態史」全3巻監修、「図録 メコンの世界」など。



奥本大三郎

フランス文学者、日本昆虫協会会長、NPO日本アンリ・ファブル会理事長。「虫の詩人の館 ファーブル昆虫館」を開設。著書に「完訳ファーブル昆虫記」、「ファーブル昆虫記ジュニア版」ほか多数。

写真撮影：榎並悦子



中村浩二

金沢大学学長補佐(地域連携担当)、金沢大学環日本海域環境研究センター長。京都大学農学部卒。農学博士。専攻は生態学。日本とインドネシアで昆虫の生態を中心とした野外調査を続ける。金沢大学「里山プロジェクト」代表、「里山里海SGA科学評価パネル共同議長」。



北野慎一

金沢大学地域連携推進センター特任助教。地球環境学博士。専門は農業・漁業経済学、環境経済学。著書に(分担執筆)「消費者の購買行動」養殖マクロビジネスの経済分析—フードシステム論によるアプローチ—(小野征一郎編著)など。



阿部健一

総合地球環境学研究所教授。東南アジア熱帯林で生態学調査を続けてきた。その過程で環境問題の文化的・社会的側面に興味を持つ。現在の専門は環境人類学・相関地域研究。主編著に「The Social Ecology of Tropical Forests」など。



遠藤崇浩

総合地球環境学研究所助教(政治学)。治水対応策や地下水管理を研究テーマとしている。おもな論文に「カリフォルニア渇水銀行の一考察」。「水資源・環境研究」20巻(2007)125-136など。

2010.2.6 [SAT]

定員 お申し込み先着500名/入場無料

午前10時開会 / 午前9時30分開場

石川県立音楽堂 邦楽ホール

石川県金沢市昭和町20-1 (金沢駅東口 徒歩1分)

主催 / 総合地球環境学研究所、金沢大学、
国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット、
財団法人森林文化協会

後援 / 石川県、金沢市、石川県教育委員会、金沢市教育委員会、
大学コンソーシアム石川、朝日新聞社、北陸朝日放送
第1部の特別協賛 / 財団法人地球産業文化研究所

【同時開催】金沢大学附属小学校児童による『子どもたちがつくる国連環境ポスター展』

第1部 10:00~ 生物多様性と人の営み -「にほんの里100選」新たな挑戦-

開会挨拶	粕谷卓志(かすや・たかし) / 財団法人森林文化協会理事長・朝日新聞東京本社代表	
ビデオメッセージ	Ahmed Djoghla (アフメド・ジョグラフ) / 生物多様性条約事務局長	
趣旨説明	藤原勇彦(ふじわら・いさひこ) / 財団法人森林文化協会常務理事	
「にほんの里100選」 各地からの報告	岩手県萩荘・巖美の農村部 / 千坂げんぼう (久保川イーハートブ 自然再生研究所)	山口県祝島 / 橋部好明 (祝島自治会副会長)
	埼玉県三富新田 / 中西博之 (武蔵野の農と文化研究会)	長野県栄村 / 松尾真 (栄村ネットワーク)
	兵庫県黒川 / 大門宏 (菊炭友の会)	長野県上村下栗 / 胡桃沢三郎 (下栗自治会長)
	山梨県増富 / 曾根原久司 (NPO法人「えがおつなげて」)	
	島根県西ノ島 / 角市正人 (牧畑を後世に伝える会)	他の地域からも予定
パネルディスカッション	【司会】伊藤智章(いとう・ともあき) / 朝日新聞論説委員	
	【パネリスト】 あん・まくどなると / 国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長 鷲谷いづみ(わしたに・いづみ) / 東京大学大学院教授、森本幸裕(もりもと・ゆきひろ) / 京都大学大学院教授	

第2部 13:30~ 豊かさを問う -里山SATOYAMAの未来可能性-

開会挨拶	立本成文(たちもと・なりふみ) / 総合地球環境学研究所所長	
趣旨説明	秋道智彌(あきみち・ともや) / 総合地球環境学研究所副所長・教授	
特別講演	「都会に里山を(仮題)」 奥本大三郎(おくもと・だいざぶろう) / フランス文学者、日本昆虫協会会長、NPO日本アンリ・ファール会理事長	
講演	「里山・里海万華鏡」 あん・まくどなると / 国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長	
講演	「里山里海フィールドを活かした地域再生人材の育成」 北野慎一(きたの・しんいち) / 金沢大学地域連携推進センター特任助教	
講演	「里山SATOYAMAという関係価値」 阿部健一(あべ・けんいち) / 総合地球環境学研究所教授	
パネルディスカッション	【司会】中村浩二 / 金沢大学学長補佐・教授、遠藤崇浩(えんどう・たかひろ) / 総合地球環境学研究所助教	
	【パネリスト】 奥本大三郎、あん・まくどなると、秋道智彌、阿部健一	
閉会挨拶	中村浩二(なかむら・こうじ) / 金沢大学学長補佐・教授	

「子どもたちがつくる国連環境ポスター展」を同時開催します。1部と2部の間の休憩時間に1階ロビーで里弁当(大友楼)を販売します。

参加申込書

セミナーに参加ご希望の方は①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号をご記入のうえ、郵便はがき、FAXまたはe-mailで下記にお申込みください。定員になり次第締め切ります。

締切り / 2010年1月29日(金)

FAXでお申込みの方は、右に必要事項を記入して、そのまま送信してください。



〒	-		
住所			
フリガナ		年齢	
氏名			
所属	電話番号	()	-
	e-mail		

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学地域連携推進センター

FAX

076-264-6699

e-mail

uno@ad.kanazawa-u.ac.jp

◆定員は500名で先着順に聴講券(はがき)をお送りします。聴講券は当日会場にお持ちください。

『子どもたちがつくる国連環境ポスター展』のみ観覧ご希望の方は申し込み不要です。当日受付にお声かけください。

この申し込みを通じて得た個人情報、連絡業務のみに使用させていただきます。

●お問い合わせ先 / TEL. 076-264-6698(宇野)